

SNSへの取り組み

神戸文協新年祝賀会

ユーザーへの貢献は情報力



神戸文具事務用品協同組合（木下直樹理事長）の新年祝賀会は、1月10日午後6時から神戸市中央区の「神仙閣」で開催し、組合員、来賓など50人が出席して新年を祝った。

神戸文協の新年祝賀会

祝賀会は長澤宗弘専務理事の司会ではじめ、木下理事長が「北陸能登地方で起

きた地震は、神戸も被災しており非常に辛いことが起きたと思っている。これからの復興が早くできることを祈っている。社会状況が変化し、若い人がSNSを駆使して情報交換や情報を得たりしている。若い人が我々のビジネスの対象者になっていることを考えると、我々もSNSへの取り組みを行う必要がある。また、危機を感じているのはAIで、特に生成AIはビジネスに影響してくるような気がする。お客に対する情報提供力だったり、営業力が付加価値で残っており、そこに組み込まれていく販売店だけがこの業界で残っている。しかし、生成AIが登場したときにはこれが吹っ飛んでしまう。自分たちですぐにどういふことをすればいいか、どういふものが必要なかが、すぐ分かっていくということ

名古屋業界6団体

70名出席して賀詞交歓会

【メイン発表】名古屋業界の文具紙製各関連6団体（中部文具工業協同組合、名古屋紙製品工業協同組合、愛知文紙事務器御協同組合、名古屋文具事務用品協同組合、愛知県製本工業協同組合、トムソン工業協同組合）合同の新年賀詞交歓会は、1月9日午後6時より中区錦の「名古屋カレンパレス」で、関係者70



名古屋6団体の賀詞交歓会

うに盛大に開催でき御礼申し上げます。今年は十二支中、唯一の空想の動物である辰年で、「承知の通り龍が暴れて不幸な出来事から始



にゃんにゃん毎月22日はねこの日

今年 団地開設55周年

大阪紙文具流通センター

団地内で働く喜びと誇りを



年頭挨拶する堀理事長

協同組合大阪紙文具流通センター（堀理事長）の新年互礼会は、1月9日午後3時から東大阪市の組合会館ホールで開催、組合員

への対応を感じた。新しいメンバーも加わり、新しいことに挑戦し、益々発展してほしい」と挨拶。

カンパニー・川辺都夫関西支社長の乾杯で開宴し、当日出席した若手の井原商店・井原一幸氏を紹介し、今後の活躍を期待した。

や来賓など65名が出席して新年を祝った。

当日は名和秀記専務理事が司会して進め、開宴に先立ち堀理事長が「令和5年にコロナウイルスが5類に分類され、色んな催しがコロナ前と同様に終わるようになり、世の中が活気づいてきた。一方でエネルギー、原材料価格をはじめとする諸物価の高騰、急激



な為營業變動など、先行き不透明な状況が続いている。12月の日銀の金融政策決定会議ではマイナス金利を含む大規模な金融緩和と政策の現状維持が発表されたが、今年はマイナス金利解除が既定路線となっているように、我々の事業の不安要素になっている。面白い話題としてはオリックスのパリーグ3連覇、阪神の38年振りの日本一により関西が盛り上がった。昨年は7月の納涼ビアパーティーをコロナ前と同様の内容で開催し285名が参加した。10月には4年振りに企業見学会の開催など、組合行事もコロナ前と同様に開催できるようになった。また、令和5年に新たに企画した研究事業においては、営業力強化など5講座を開講したところ参加者から好評を得、令和6年度も継続実施することで検討している。今年は昭和44年2月に当組合が設立されてから55年目の節目を迎える。55年の間に数々の経験を経て、当組合は紙と文具の確固たる流通拠点となった。これも諸

先輩の情熱と先見性、そして組合員、賛助会員の協力と関係者各位の指導の賜物と感謝する。各会社においては日頃より従業員が働きやすい職場環境づくりに努められている。組合としても賛助会員の協力を得ながら、各会社の従業員が団地内の企業で働くことに喜びと誇りをもってもらえるよう、当団地周辺の住民が団地内の企業で働きたいと思ってもらえるよう努めていきたい。東大阪市はモノづくりの町、ラグビーの町として有名だが、一方で市内には当組合を含め、卸団地が集積しており、流通の町として周知してもらえようとともに頑張っていきたい。今年は甲辰年で、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になり、さらなる努力することで成功にスピード感をもって近づける年になるよう祈念したい」と、所信を述べた。

次に来賓代表の挨拶があり、商工中金東大阪支店・森田支店長の乾杯で開宴し、種々歓談した。

ショウワノートが出店

「武道」がテーマのイベント



ショウワノートのブース

【ビューロウ発】「KABUTO」ジョーヤパニーズ・サライ・スピリッツ・エクスペリエンス」が昨年の12

月1日午前11時から、神奈川県・横浜の横浜大さん橋ホールで開催した。

また、エクスペリエンス&マーケットも設けられ、武道や茶道をはじめ、様々な日本文化を五感で感じる事ができる無料体験ブースや販売ブースを展開。来場者は体験を通じて、日本の魅力的な「禅」と「道」のスピリットを感じた。

この販売ブースにショウワノートも出店し、日本伝統の折紙、千代紙などを即売し、外国人から人気を集めていた。

KOKUYO

貼るって、こんなに変わる。

GLOC

